

船舶事故等調査報告書

平成27年2月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2014仙第89号
事故等種類	のり養殖施設損傷
発生日時	平成26年10月24日 05時30分ごろ
発生場所	宮城県仙台塩釜港仙台区 宮城県仙台市所在の仙台南防波堤灯台から真方位159° 1,700m付近 (概位 北緯38° 15.1′ 東経141° 03.2′)
事故等調査の経過	平成26年10月24日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	貨物船 ^{だいこく} 大黒丸、496トン
船舶番号、船舶所有者等	135508、安河内海運有限公司
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）
死傷者等	なし
損傷	本船 なし のり養殖施設 ^{いかだ} のり筏 4台が破損
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、平成26年10月24日05時20分ごろ軽荷状態で仙台塩釜港仙台区の岸壁を離れ、船長が単独で操船に当たり、京浜港川崎区へ向かった。 船長は、仙台塩釜港仙台区の南防波堤と沖防波堤の間を南進していた05時30分ごろ、左舷船尾方から接近して来た漁船の船長が停止の合図を行っていたので、本船を停止させたところ、同漁船の船長からのり養殖施設に進入していることを知らされた。 本船は、漁船に誘導されてのり養殖施設から離脱し、仙台塩釜港仙台区に着岸した。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北東、風速 約2m/s、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮の初期 日出時刻：05時53分
その他の事項	仙台塩釜港仙台区の沖防波堤西端付近から南方にかけては、9月から5月の間、のり養殖施設が設置されている。 船長は、仙台塩釜港仙台区への入港経験が5回ほどあったが、南進するのは本事故時が2回目であり、平成26年8月に南防波堤と沖防波堤の間を南進したことがあったので、本事故時も同じ針路で航行すれば、時間の短縮になると思っていたが、本事故発生場所付近に養殖施設が設置されていることを知らなかった。

<p>分析</p> <p>乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象等の関与 判明した事項の解析</p>	<p>あり なし なし</p> <p>本船は、仙台塩釜港仙台区を航行中、船長が、沖防波堤付近にのり養殖施設が設置されていることを知らなかったことから、南防波堤と沖防波堤の間を南進し、のり養殖施設に進入して同施設が損傷したものと考えられる。</p>
<p>原因</p>	<p>本事故は、日出前の薄明時、本船が、仙台塩釜港仙台区を航行中、船長が、沖防波堤付近にのり養殖施設が設置されていることを知らなかったため、南防波堤と沖防波堤の間を南進し、のり養殖施設に進入したことにより発生したものと考えられる。</p>
<p>参考</p>	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 養殖施設は、時期によって設置状況が異なる場合があるので、常に最新の情報を入手すること。